

『リサイクル技術の最前線』

～資源循環社会の実現に向けた現状とこれから～

□開催日:2026年1月27日(火) 13:30～17:00

□開催場所:京都市産技術研究所 2Fホール

プラスチック資源循環促進法や、欧州 ELV (End-of-Life Vehicles; 使用済み自動車) 指令のもと、国際的な潮流としてサーキュラーエコノミーへの移行が加速する中、リサイクル技術の革新が求められています。

本講演では、家電や自動車に用いられている樹脂について、マテリアルリサイクルの課題や解決策、新技術について最新の取り組みをご紹介します。プラスチックリサイクルの未来を形作る具体的な技術と制度的取り組みを知る貴重な機会ですので、大勢のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30 開催挨拶 (12:45 受付開始)

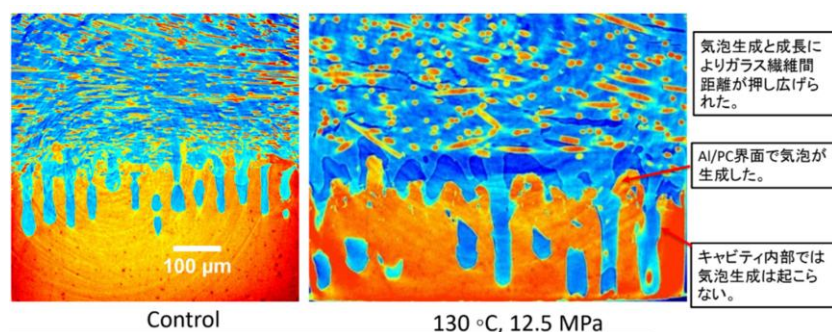
13:40 - 14:40 講演①『資源循環に貢献する自動車リサイクルの現状とこれから』

一般社団法人日本自動車リサイクル機構 専務理事 阿部 知和 氏



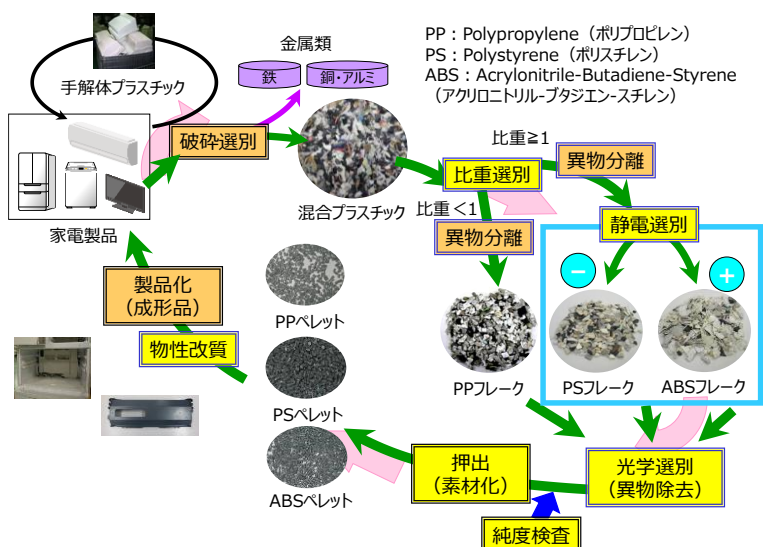
14:50 - 15:50 講演②『プラスチックと金属の直接接合品の易解体技術』

金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教授 瀧 健太郎 氏



ことで、成形品の分解時に必要な剥離荷重を従来比で99%以上低減可能な技術について、学術的観点に加え、アルミニウム合金と各種樹脂の接合品やアルミパウチなどへの適用事例と併せて紹介する。

16 : 00 - 17:00 講演③『家電由来プラスチックの MATERIAL リサイクル技術』
三菱電機（株）先端技術総合研究所 環境・分析評価技術部 松尾 雄一 氏



我が国では、プラスチック資源循環促進法の施行から、プラスチックのライフサイクル全般における“3R+Renewable”に基づいて、サーキュラーエコノミーへの移行が加速している。リサイクルプラスチックにおいては、有効利用を促進するために、物性改善を含めた新たな価値の創出が不可欠である。

本講演では、家電由来プラスチックの MATERIAL リサイクルを可能とする機械的物性改善、機能性付与等の改質技術を説明する。また、静電選

別技術を中心としたプラスチック高度選別サービス(RaaS)について、紹介する。

本講演会について(申し込み方法など)

- 主 催 : 京都合成樹脂研究会、(一社)プラスチック成形加工学会関西支部、
京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ
- 後 援 : 京都グリーンケミカル・ネットワーク
京都府プラスチック協同組合、(一社)西日本プラスチック製品工業協会、
(一社)日本接着学会関西支部、SPE 日本支部
- 開催日時 : 令和 8 年 1 月 27 日(火)13:30~17:00
- 開催場所 : 京都市産業技術研究所 ホール ABC (オンライン無し)
- 定 員 : 80 名(先着順、定員になり次第締め切ります。)
- 参加費 : 主催団体会員 2,000 円 協賛団体会員 3,000 円 一般 4,000 円 学生 1,000 円
- 申込方法 : 参加希望者は **2026 年1月 16 日(金)**までに、申し込み用紙に必要事項を記入して FAX または京都合成樹脂研究会ホームページの申込フォームによりお申し込みください。

参加費は当日現金にてお支払いください。

FAX:075-326-6200 合研ホームページ:<https://www.kyoto-gouken.jp/>

- 問い合わせ先:(地独)京都市産業技術研究所 材料・素材技術グループ 野口、伊藤

TEL:075-326-6100(代表)

FAX (075)326-6200

京都市産業技術研究所 行

『リサイクル技術の最前線』～資源循環社会の実現に向けた現状とこれから～

申 込 書

氏 名(フリガナ): _____ (※お一人一枚でお申し込みください)

勤務先: _____

所 属: _____

勤務先住所: (〒 _____)

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

所属団体 (番号を○で囲んでください)

共催

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 京都合成樹脂研究会 | 2. プラスチック成形加工学会関西支部 |
| 3. 京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ | |

後援

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 4. 京都グリーンケミカル・ネットワーク | 5. 京都府プラスチック協同組合 |
| 6. (一社)西日本プラスチック製品工業協会 | 7. (一社)日本接着学会関西支部 |
| 8. SPE 日本支部 | |